

■ 森の手入れの記録

樹名札づくり

園内に設置する樹名札を作製。焼き板に白色の固形ペンキと油性ペンで樹名を書き込み、20種以上の文字入れが完了しました。しっかりと乾燥させ、次回以降の活動でニスを塗って完成予定。



親子で文字入れに挑戦中



作業に集中して無言に



固定用の紐を通す穴を開ける



文字入れが完了した樹名札

■ ミーティングの記録

プログラム開催案内

親子でトライ☆里山体験! 2026 (10/24)

場所: しあわせの村テントキャンプ場

申込期間: 10月1日9:00~10月14日17:00

お昼ごはん

- ・羽釜ご飯
- ・レトルト (各自持参)
- ・ヒサカキ茶



今日の生きもの ※同定中のものも含む

植 物 (開花)

花: コマツナギ、ヤマハギ、ワレモコウ、ヘクソカズラ、クサギ、タラノキ、オオヒキヨモギ、キツネノマゴ

実: クリ、コナラ、イヌザンショウ、ナツハゼ

〈外来種〉

花: アレチヌスビトハギ、セイヨウタンポポ

昆虫類

シオカラトンボ、アキアカネ、ハラビロカマキリ、オオカマキリ、エンマコオロギ、ショウリョウバッタ、ショウリョウバッタモドキ、エビイロカメムシ、カラスアゲハ、モンキアゲハ、モンキチョウ、キタキチョウ、オオスズメバチ、ヒトリガ (幼虫)、タケカレハ (幼虫)

声: ミンミンゼミ、ツクツクボウシ

爬虫類 ニホントカゲ、ニホンカナヘビ、アオダイショウ、ニホンマムシ

鳥 類 イソヒヨドリ その他 ジョロウグモ

昆虫調査 (子ども虫隊)

ショウリョウバッタやエンマコオロギなど、秋に見られる昆虫を確認。さらに毒をもつマムシと毒をもたないアオダイショウの2種類のヘビを発見。2匹ともすぐに藪の中に逃げてしまい、じっくり観察することはできませんでした。



主園路沿いを奥まで調査



モンキアゲハを観察

植生管理

主に主園路沿いで在来植物の草原を目指し、アレチヌスビトハギなどの外来植物が結実する前に抜き取り。



根を残さないよう丁寧に

■ 午後の活動

草木染め

アキグミを使った染色に初挑戦しました。ビー玉や割りばしで模様付けをし、染液に投入。媒染液は銅、鉄、アルミの3種を使い、発色の違いを確認。



アキグミの枝から出した染液



黄色がかった色合いに

次回の活動予定 10月17日(土)

森の手入れ

- ・植生管理 (エントランスのササ刈り)
- ・樹林の調査 (伐採木のマーキング)
- ・樹名札づくり
- ・子ども虫隊

※軍手や長靴、虫取り網などは各自でご準備ください。

自由活動

やりたいことがあれば、お気軽にご相談ください。

柏餅づくりの希望あり

昼食 キーマカレー、羽釜ご飯、焼き栗

※参加人数等により内容を変更する可能性あり。